

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	23526
事業名	子育て援助活動支援費					
評価担当課	所 属	子)子育て支援 子育て支援課			電話番号	011-211-2997
施策名	社会全体が、妊娠期を含めて子どもと子育てを支えています。また					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ● その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	依頼会員数は年々増加しており、利用者のニーズは今後も多様化していくことが予想される。一方でコロナ禍を契機に提供会員数は減少しており、また提供会員の高齢化も進んでいる。利用者のニーズに応えていけるよう、引き続き提供会員の確保に努める必要がある。
	事業内容(何を実施し)	取組内容 ①子育て援助活動支援事業は子育てと仕事の両立を支援するため、支援を受けたい人(依頼会員)と援助したい人(提供会員)とにより会員組織をつくり、地域で子育て家庭を支援する仕組み。日常的な預かりの「さっぽろ子育てサポートセンター」と緊急時や病児・病後児預かりの「札幌市こども緊急サポートネットワーク」の2つの事業を実施。札幌市内に在住または勤務先のある0歳から小学校6年生の子どもを育てている家庭の方が対象。 ②子育てと仕事の両立を支援するため、病児・病後児預かりの利用料金を補助。3時間以上利用した場合、30分あたり350円を補助。 実施結果 依頼会員 17, 771人(子サポ8, 095人、緊サポ9, 676人)、提供会員693人(子サポ390人、緊サポ303人)、両方会員52人(子サポ47人、緊サポ5人) 利用件数 5, 815件(子サポ4, 776件、緊サポ1, 039件) 病児預かり補助金利用件数 474件
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	保育サービスを希望する家庭が増える中で、保育所等の送迎や病児等の預かり先の確保を必要としている家庭の様々なニーズに応えていく。
	他都市の状況	996自治体(令和5年度厚生労働省調査)で実施。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	58,826 千円	うち特定財源	27,702 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和5年度予算額	63,000 千円	うち特定財源	26,106 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和5年度決算額	59,658 千円	うち特定財源	35,506 千円	正規職員業務量	0.25 人工
令和6年度予算額	69,000 千円	うち特定財源	32,840 千円	正規職員業務量	0.25 人工

指標	アウトプット活動指標1	利用登録会員数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		16,859	17,659	17,823	18,567	19,311	20,055
	↓						
	アウトカム成果指標1	利用件数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		4,901	6,120	5,815	7,111	8,407	9,703
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	利用件数の指標未達については、理由として新型コロナの影響を受け預かりを控えていたことが考えられる。提供会員を増やすことで、ニーズに応えられる体制を整えていく。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	多様な預かりのニーズに応えていくために、緊サポに加え、子サポの提供会員講習会のカリキュラムでも、障がいのある子どもに関する講習を開始した。
来年度以降の方向性	引き続き子育て家庭のニーズに柔軟に対応を行う。